

## 今後の方針

### 1. 精密検査にかかる費用助成の対象変更（案）

- ・「にも第2段階」で実施される認知症新薬の投与要否の判断にかかる保険診療適用検査（アミロイドPET、脳脊髄液（CSF）検査等）にかかる費用については新たに助成対象とする。なお、薬代及び投与後の定期的な症状の観察にかかる費用は対象外とする
- ・65歳未満の方がかかりつけ医の紹介で認知症疾患医療センターを受診し、結果がMCIであった場合も助成対象とする（現在は結果が「認知症」の場合のみ助成対象としている）
- ・MCI経過観察について、「にも第2段階」での検査の結果、認知症新薬の投与が開始された場合はそこまでの検査費用を助成対象として、以後の検査は助成対象外とする

### 2. 今後の検討課題

- ・認知症疾患医療センターへの新薬に関する医療相談の拡充
- ・検査の結果、新薬適用対象外となった患者及び家族等、及びMCIと診断された患者及び家族等のフォロー（心理面、臨床面含む）
- ・「にも神戸モデル」の広報周知

### 3. スケジュール（案）

2024年1月25日：2023年度第2回診断に関する専門部会

2024年2月頃：医療機関への周知

2024年3月頃：新帳票・手引き・QA等の印刷・医療機関への郵送配布

2024年3月頃：「にも神戸モデル」開始